果然工業観察、同防一観察のため石弁参典官を禁制、五一したが、車中左の如く籍る
変 荒木隆相は大阪 | 養倉養倉式に参列並びに地方軍隊 | 日午後九時四十五分東京縣養西下

干小

三年は非常時

支那が反抗せば斷乎たる處置

西下車中荒木陸相語る

更に滿洲國の旅祭を無効さ職

委員會の構成と任務

## 員會設置 界 未 鈴 人行數 治代專本櫃 人帽鄉 盛武 村本 人刷印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲游社會式株所行數

-78

突危機迫

保定方面の人心

法相園公訪問

東京六日要 小山波根は六日午 南九時東京縣要つばめて臓べを製 神に跡び五・一五事代の結構切迹 せるため之が報告さ自己の邀訴院 であため之が報告さ自己の邀訴院

反蔣熟緩和策

に將領

外務省具體案作成

好 意的

回答

変における反構運動が経々艦んさ が競邦を擦ぎ出した歌脈に最近地 が大地平波移撃弾突曳起に中央政府 が最近に中央政府

調查團出發 吉林省移民地

黄紹雄保定へ

『東京六日後』 紅粉名では前洲一 『東京六日後』 紅粉名では前洲一 『変通等の質地調査を形成でする調査 になり、同調査順は五日夜東京を になり、同調査順は五日夜東京を になり、同調査順は五日夜東京を になり、同調査順は五日夜東京を

松さして中央の者が大半を占めてたものであるが政府委員中には依

地方所長異動

武藤長官

報告書案の内容

經濟的壓迫

實行は到底不可

統制機關

は設けず

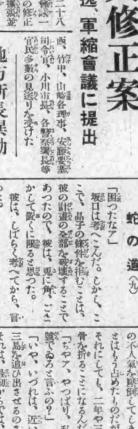
先づ報償金

人事職制打合せ

々道四

報償金の 機本問題及び人

地(下)負傷せる戦友を背負ひ解氷せる河を捗るわが勇士地(下)負傷せる戦友を背負ひ解氷せる河を捗るわが勇士



丁士源公使

第一生命保險相互職大連支部 年齡三十歲以上)

を求む履歴書送付又は御持參のこと大連及安東縣沿線各地駐在可質實剛健の

國技の大輪後の全人の大海の大海の

花は咲

郊外散策も大變結構ですが

勝對正金(零時半) 東到滿龍(午前九時半)

の株式野球は七日左の如

返品返金自由・古帯道具の舩塚蘭の

大連百貨店 ナーツ町

絶好の角力日和

終へさせられ五日御歌恋の為御見 町城子、南歌の飕鶥の御見駅を 日歌城子、南歌の飕鶥の御見駅を

B

してこれな大連ラ

して耐洋航路にあてられてるだ。

| 関三年前より後継になつてある | 日も早くこれが変現な観察して腹離脈が極端人への贈り物さし | 味なもつて見られ、疫浦人また

日特命後限世は事際一同では

行はれ次島平戸輸品指揮の

松本紙店へ大連市伊参町四〇

ソと人

**庵堂**聖德街寺里宝

宏道流揮花會安衛大連

は个大日から向

高師の浦州

数約五十點の多數におよび場内では係長の一々

から同期間に亘つて開催さ

日本二勝す

麥帽子 ガム組付・70

¥

品は豊富に

お値段は安く

婦人洋傘·日傘

春ショー

で教提出、可決)

デ盃戦

質行に移る事さなつた、師ち六日 演得國の目前の 警機にい よく

**岡定期ラインの管視・駅のため田** 

兩殿下の御

大阪機能ではこれが建設に先

八姿恥か

隅々まで隙のない飾り方で

龍河々畔中心に

壯烈な拂曉戦

けさ旅順要港部所屬艦の演習

終つて嚴肅な閱兵式

山に解する鉄壁は過ぐる上海水壁

展車は数単線上当に接近塗過 関車は数単線上当に接近塗過

『たこま丸』初入港

新造快速船を

在満人へ贈る

まづ歐米視察員派遣

元氣づいた大阪商船

團體の申込ごつど却し寄せ

機多数が縁込み人類を嫌つて正年までにもっ 人制力士天乱、大の里以下大角力な事法で全計ファンの徐望神に取る大日徒日の「全計ファンの徐望神に取る大日徒日の

正午迄に九分の入り

★川は角カラアンで総人様人様のルッポさ化すだらう 時角力風報だ、窓は急く時代で機対の角カ日和、総天 標前に顕素に大器び、チラホラと東人さんの見たるの。 時角力展がく、実は全く時代で掲載の角力日和、端天五日間標のに動業は大事び、チラネラと東人さんの見たるのも非常



中に想工、戦和九年には大連にしなったも、從つて新運輸は本

されたわけだ、無護南船さしてしてゐるが、今日の電報でいよしてゐるが、今日の電報でいよ

ま物で来述し

第三日成績 午前中の成績左の

光明を現出した【窓門に谷口権昭 春季競馬

初日無料人物は自然保持の場合へく治療効果あり

スターダンサーの新顔

ロケの優秀ダンサ陣

を加へてベロケの星座は爆然さして舞き出しました—— パレス……キングの名星戦名の外輩ではダンス外の特別さして編はれた新京の銀

大巡電関下ダンス・ペロケ

待遇問題で

議場や、緊張

滿鐵評議員會議(第二日)

**農林**療療 DH DK 力モ井の

.

乞壓倒的御來館の榮をい

吾等の跳躍!

諸彦の御聲援に報ひんごする

人連會館開場



花召しませ 赤ちやんデー

通順中の船と物の一つ

4

女子事務員數名《臺軍書》 員

所に提出せらるべし 男子及女子給仕人數名《本語やマト本でル物語》 7

IIIIIIIIIIIII

ノス戦線異状あり?

業視察團來る

茨城縣議ご豊橋市議

慰問使や

予報

**元** 新

銀行も本稿一類子金さばかり、腿のショードか出した。待ち搬へて

してるか

けふの小洋相編

MENZY

三マラン人、昨日より一層がლつてここさ」 ルーさう サンクス、あんだだつて卓遠ひ ちやつだここと」 三が男子になってや」 三でペッ、それぢやまるで連鎖板の丁子屋 ルーもち、低し海服のためには迷らいいわし 三てペッ、それぢやまるで連鎖板の丁子屋 を獲めるやうなしんだな」 かまず」あら失神・ ちや昨日は深かった は朗らか



氏三津味木々佐・・・作原 史 隆 東龗 載速ゲンキ

史 隆 東京 戦速グンキ 助・・子梅 木 櫻 演主を即三妻東阪 生半の血鮮の郎五辰侠任 演・・也久喜田岡 演主を即三妻東阪

東南三秋山 (二三〇米) 桃山 (二五〇米) 東南三秋山 (二三〇米) 桃山 (二三〇米) 桃山 (二九〇米) 西南塞子山 (一九〇米)

あり)其他籍保險千六百八

、金和七百九十三萬五千九、提誘保險=日本會社二十八個に對し解約三千二百十一社十九、外國會成二、討論、契約五千四百五十八名 これが愈社數は生命保險。契約五千四百五十八名 これが愈社數は生命保險

回收も順調

**债券利廻平均** 

いても左の如き事

《東京六日後』滿洲國財政部田中。

田中局長語る

平四老三さなりこれが前月一日に比 現在記要條照利難り平均五分五厘

州外の寳庫

復縣を見る

一様は、一・二平方邦里、二樓石炭 てゐるがポーリングを行つたこと 一本水産二米で一層さなつた所あ 年線二十二萬東子戦、楊子江九のサ、下層は一・三米乃至二米であ 萬戦、大連一萬五子戦、楊子江九のサ、下層は一・三米乃至二米であ 萬戦、大連一萬五子戦、楊子江九のサ、下層は一・三米乃至二米であ 萬戦、大連一萬五子戦、楊子江九のサ、下層は一・三米乃至二米であ 英歌、大連一萬五子戦、楊子江九のサ、下層は一・三米乃至二米であるがポーリングを行つたこと

田が、事態後、満洲國際がの変立で 支那解が報復師に後州炭にも輸入 支那解が報復師に後州炭にも輸入 が、事態後、満洲國際税の変立で 大元の輸出性經するに及んで揚子派方蔵へ 内地方面の需要が激増してゐるの た。八年度の出炭記載して入廣航 所

有利な探察を見てるる 有利な探察を見てるる

第二回 温明0分0

無煙炭の現狀と将來

保殿は四萬五千二百二十七代

日

保險業成績

各種を通じ收入超過

入連管內七年度

縁故の海い館はで、若し

は十二萬七千風、豆粕は三萬四千は十二萬七千風、豆粕は三萬四千 別に比すれば、大豆は一萬五十楽は二、七二一題にして、前年

随の激減をみたため結局輸出激進 に指らず、支那館に於て四萬五千 に指らず、支那館に於て四萬五千

滿洲國の二年度豫算 近く審議會を開催

具體

海標金











六日姆·四本立

滿糖減資更生案は 満鐵の援助を前提 昨今重役等は猛運動

(四)

許客事項(第四條)

本月より施行の

爲替管理令解說

(三) 正金大連支店調査

内地筋需要減が主な原因

要求額は歳入の二倍半弱

興味を惹く主計處の態度

今期無配當

林 六十二圓八十錢

着穹の門 東京では、本の 東京がは、本の 東京がは、本の 東京がは、本の 東京がは、本の 東京が、大日より 大日より 大日より

東鐵は共同經營の商業機關

萬福麟總指揮

開

會議

米艦隊移動説も

支那の宣傳

蔣一派の反間苦肉策

『東京特里六日聖』所地資源開設 行ふこさその他か認識したこさは 行ふこさその他か認識したこさは が戦の如くであるが、右につき特 が、先につき対照を が、右につき特



政務委員

辭任

經濟會議と

新機より電地群本日齢低する管がに高り無務に適力したいからだ

二問題ごも一

も出席に決定

**鯖京前 斯波顧問談** 

八日の香港丸にて郷京することに なったが六日は武装部において最 後の打合會議を行つた、會議後同 が大日は武装部において最

滿洲國豫算編成

石油燃料自給策

に確立す

内地の営業者は今後協力

勇士の慰霊祭

七日朝八時半埠頭で

はるびん丸で凱旋

十河満鐵理事語る

近く協議會を開く

経營委任 結局は滿鐵へ

十月五日登 | 國際經濟 大統領の揺跡を受け 変異立態行機疵シャハ

十番に至る各種ージ十六番より鉛鍍平板、浪板

来奥地脈巻をついけ移民指導者さ は別、六日来講廊を選いた、同氏 は別場豊大出身で鴻礁に入つて以 をの指導域さして同行すること、 は別場豊大出身で鴻礁に入つて以

設置の方針

亚 的 表 代邦

支鐵道買收を提議

に對する舊債権に付 は何等の政治的代償 は何等の政治的代償

學良語る

獨の

0

本としては蘇聯一

蔣介石は當分 北上不可能 | 國民無が反滿抗日を有利に展示し | 現られてゐる | 本天電話 | アメリカ東洋艦隊が | 西書所の策であることが暴露し、北支那語岸へ移動するさの惨報が | 間書所の策であることが暴露し、 | 本天電話 | アメリカ東洋艦隊が | 平準間の政権を把持せんとする反

何應欽偽勇軍を激勵

孫、湯直系軍

に出席すべく二日シャトルに動物である。 した支那代表宗子文氏は帰信されてるた日支間の外交政治問題にしてるた日支間の外交政治問題によれて、又アメリカ大統領さの金 ル五日景』國際經濟會

后るものと見らる
「一五事件の後始末を俟つて高い、『世界の別別の一五事件の後始末を俟つて高い、『世界の別別の一五事件の後始末を俟つて高い、『世界のでは『世界のと見らるを思り堀切翰長の進言に依って食れば『殿高橋藏相の進退問題に關して内閣改造れば『殿高高橋藏相の進退問題に関して内閣改造に『神界のと見らる

高橋藏相と會見辭意を飜へさしむで會見を拒んだものである、何能懷で會見を拒んだものである、何能懷でな造の意見を發表したことが、政局な造の意見を發表したことが、政局は一切新願能権は一切新願能者この意見を担否し想て

波瀾を恐れ沈默を守る

を ままは新かる同意な奥へたることなるは初論存知すらせざる所なり 東、貨車問題等は絶くまで共同 郷層の脂酔を選守せんとする満郷圏側の正常の要求なり、東蝦はいつの時代に於ても替てソ聯 はいつの時代に於ても替てソ聯 に励したることなく明かに満洲

東京職務新原に向った松瀬少縣は五日午後九時四十五八

農林省異動

歌草を傳達のため陸軍省人事局 野する元帥解令元帥刀並に元

松浦人專局長出發

製品運賃協議

南國の共同經營にか 南國の共同經營にか 京はソ軍員にとて過くまで流洲 会はソ軍員にとて過くまで流洲 会はソ軍員にとて過くまで流洲

製鋼所動係者が

會社 岩井商店出張所失速市淡路町二八 商店

方面の懐紫夢を報告し午前十一時告に基いて南京鉄府の現版及北平台に基いて南京鉄府の現版及北平台に基いて南京鉄府の現版及北平台に基いて南京鉄府の地より二、三

東京工場東京市江戶川區小松川町本社工場大阪市此花區樓島町

特産界の注意

中銀特產機構

鈔票强保合

白米變動相場は 連鎖街の間景大島屋へ 品質升目確實 配達迅速 第111100世

朝日屋商店

大楽店宣有

取扱令改正決定制東州穀判事務

大豆聢り

全 三河屋食料百貨店 一河屋食料百貨店

日向産春子椎茸

當市變らず

電話二二四二六

新入荷在庫品澤山

優勝戰

關東州野球大會

満電投手難から

提を乗へ帰軍選手また昭和八 「抗手、騰援斯、必死さなつ 、抗手、騰援斯、必死さなつ

優兴

第三日

出來高 三十五車 出來高 三十五車 大豆(操物 安付 大 引

五一五五五五

麻袋變らず

**島福建議会が大れ郷** 

大連支店 大連市山縣通り一六五一字販賣店 三菱商事株式會財機械部 用發動機

四四十二五錢錢 捌

御遠足にはやあつらえ向

丹豆

本各地名産

在住鮮滿人の親交振

小蒲石河の近況

也

東邊道の資源を探る

五回裏上本の三盗成る(下)優勝旗授與(上)

波

Joy of the Taste

酒サワカメ瓢瓶

柳 日 甲

末子の行く末を 獨立の道拓ければ如何な犠牲も



恋病から口が利けぬ

3

までになるの

かる語を何は計械の際質)

最近財界に現はれた顯著なる變化

▼景氣の概觀ご見透し

東。現狀

土方成美

インフレ漸進の内地財界

帝國人絹

日

好望と各社の前麥酒の對米輸

王子製紙

大日本紡

日本レイョン

鐘淵紡績

この邊で買

種各

家庭への非常報告

を失はぬこと いた氣品 装ひ

新國際通貨制度の現勢

ケインズ

世界景氣の

現

勢

東

金融統制方法私案

爪

明

男

0

0

⊙ 再建運動

政治 異見 章

◆ナチスの經濟政策

ミ念記年周十二 者 讀 明治製糖 日本産業 ◎世界經濟の現狀 位地現の界財向動の後今と ◎米國報8諸政策…◎各國恐慌過程 臺灣製糖

新社債道の提唱

栗

栖赳夫

の進歩發達

擔保附社債信託法改正と我社債界

日印通商問題の輿論

濱野

恭平

度問

題の動向

三矢勝次郎

松竹キネ

3

三菱鑛業

北海炭礦

日本鋼管

大 \*\* 麥酒

定價階級共 ○株式養買法の解說 個々の選擇法 株債の鑑定…… 長期清算取引 短期清算取引: À 五七 項 項項 十送

0

0

0

相場の通俗的觀測法(四 (十四項目) 十九項目 月

(1)番五五一四座銀話電 大七九五一京東善級 社ドンモヤイダ 湾經 三ノ二町幸内區町軸市京東 番九九七六規佐土話電 局支阪大同 内ルビ阪大町是宗區北市阪大

所行發

項項

特異性と株式の關係(五一号氣循環の法則……(八一

項

市場内部の関係…

項

株式相場の觀測法

相場觀測の要領

不日發賣

**附錄四 六 判参百頁** 

財界の前途に横はる重大問題 貿易構成の變化と景氣への影響 企業利潤より観た最近景氣状態

●生麥事變償金●貴族院物語

名社會理代他其

すべき染料工 米國ジョ 滿洲 (コツヱチ)フルドラ・ーカーベ 國 エベ・ズンラ

開 墾 大農式 産業界近年の發展 洋紙の生産費低下 (交換簡中語) 本フサークの単語を対象を表示となる。



岐阜提燈

大京 大連市信濃町市業 洋 (大樽の御注文に限る) ました **河洋** 九二二 ○== ○九九 套 行



二四通縣山市連大 店支會商ンリーユチ

街市新ンピルハ

技術者を有する弊店を利用名ふ農具の選定には永年經驗ご專任

スーホ・ーロハ・ウラブ・ータクラト 等一パーリ。一ヤシツラス。一ロハ

(獨)チツリンイエヘ・ズ

一時代理店

討伐軍に追はれ

が見ば悲しい父親の姿に接った正へても爲すべきことを一

窮匪の暴虐

雪裡站に匪團襲來

朝香宮李鍝公

兩殿下御動靜

康平縣城平穩

十七列車にて管験御道過ぎ送迎の 十七列車にて管験御道過ぎ送迎の 十七列車にて管験御道過ぎ送迎の 第七分景の集 公主嶺御通過

買收して贈與

朝鮮三勇士と自警團員に

朝鮮總督府の表彰

員は清朝の世の有名な學者の碑 驚いて博物館に保存

朝香宮、李錫公開殿下(翻辦三)

央地行商中の邦人

貧しき一家の柱石を失つて に惨殺さる 途方に暮れる未亡人

大月二十七日二千の兵師。しても確認なく無心な有様で近隣。 は不幸賊賊の為めに様。つたもので未だ實化行きも振々しよる。 がらす一文の暫へはが能・家跡も がらす一文の暫へはが能・家跡も がらす一文の暫へはが能・家跡も がらす一文の暫へはが能・家跡も がらす一文の暫へはが能・家跡も がらす一文の暫へはが能・家跡も がらず一文の暫へはが能・家跡も がらず一文の野へにが、 のでまた質れ行きも振くしよ 

駅である部離子(海敷) 瀬明和等 謝明軒歸順 近く實現せん

昌圖の邦人宅を 襲つた賊捕はる なほ五名逮捕されず

大麻等はその後郷に東合し第二

電流 | 東平脈城を満走せる倫勢 東は二十七日我軍の攻勢に繋を触 に向いたる一脈には浦州軍職長繁 に向いたる一脈には浦州軍職長繁 一脈が返撃し東方及南方に向いた を主力に難しては上田大尉指揮の を主力に難しては上田大尉指揮の を主力に対しては上田大尉指揮の 康平を北淮

十五天地を

滿洲國人側にも 瓦斯の理解普及 滿電安東で大勧誘

石炭細工

重れての光楽に店主隅田販吉氏以下一同感泣してゐる 会能大監の献上を懸つたさころ御家城の光楽に浴した。個同公殿下に同健魚床職場をさらに常守禁煙率入に戻賦を終っての殿下に顕繁の花炭紙工能守衛軸子院職場を発見ていた。 撫順隅田商店の光榮

飯塚部隊の奮戦で

青堆子住民殺さる

残黨を糾合

現するものと粉 要する取出の事によって低、風呂の宣のの事によって低、風呂の宣のを別り、 のを別り

李張兩將軍

上将に昇進 であったが三日後日諸領域を繋 であったが三日後日諸領域を繋 た、なほ李嘉山上蔣は一時嫡安

金普間バ 普蘭店でも運動開始 ス要望 花見時分を利用して五

安東材木商組 合臨時總會

海風の木林衛出校で設問題の無 ・林向業組合職合會に出席した。 ・木材向業組合職会會に出席した。 ・木材向業組合職会會に出席した。 ・木材向業組合職会會に出席した。 ・大材向業組合職。去月三十日の前 (安東) 安東が木蘭組合は四

一次三角帶掃匪戰

歸還終る 洮南避難鮮農

常より洗南城内に避難せる終 間事務所並に朝鮮人會挑南吉

我松永枝隊

劉匪主力ご接戦

瓦房溝附近

の戦闘

百貨店にあり 證 大阪市西區南塘江通三丁目 田島商 (ガタロク呈上) 石界G開祖 声湍大理后至場 海洲大理 声湍大理后至場 百般 聖

日本一の 増す、 お菓子をお選び下さい ……ためには、元氣を おいし いい 、よい 荣養索八種 を含む菓子 (東京・大阪)株式會社 江路

スコック 鳥羽洋行 請官衙灣指定 水野洋行

更生の熱河

、総入品・製造・マッチ、砂糖、石油、美地味は

全事赤峰二縣をみる

金も電影であったが、配開十五 日演職車に依って治安が保たれて一般難助引に就ては元本未収は 城内の融版は一年総称であったが一般難助引に就ては元本未収は 城内の融版は一千総称であったが一般離別ましての融版

等月二十三日、日の出に向って那を東み深した開東駅等特別を販売が開かる。 何にしろ恵み楽して三十二日国に単化る物が、列にことりさなり一海単化したのみであつたが、本年は是幸さも二羽を単化させたいものださ、戦略主任の駐車は是幸さも二羽を単化させたいものださ、戦略主任の駐車は是幸さも二羽を単化させたいものださ、戦略主任の駐車は是幸さも二羽を単化させたいものださ、戦略主任の駐車は是幸さも二羽を単化させたいものださ、戦略主任の戦略はある。

価順に潜入した

不逞團逮捕

昨年の撫順襲撃犯人

撫順警察の大手柄

とんだ銀沫き

撫順炭礦の國幣建勢銀支拂ひで

附近兩替店上つたり

洮遼地方の

家一族の仇敵に

**机討の本望を遂ぐ** 

馬賊に荒ざれて恨みをのむ七年

撫順の殺人事件後報

手を空しうし

警備隊編成終る

協和會分會 安東に設置

五、六兩日東洋病院で

線しなく住民の不安には、

市民運動會

新京、吉林間の 自動車道路開設

の花咲く處(小林宗吉)

ボの復讐(尾崎士郎)

響を遂げた運肚な奇談

(正木不如丘

でき物を天臓に結ぶ漢の物語

八膳(太自身水)

邦三

た場合津の民士

\*\*\* 佐木味津

を募集

遼西方面へ

商工視察團

抱卵の可愛いさ

博物館附屬動物園

念々實地測量に着手

丹頂鶴のこのごろ

は、六日の順日な脚らて衛日午後 ・大日の順日な脚らて層は概と歌り ・大が本年は乳が泉変腫退間を歌り ・大が本年は乳が泉変腫退間を歌り 五哩競士

企圖進出

赤ン坊審査會 農民の困憊 春耕資金貸付條件 撫順縣は承服は

松本曹長 社の創立 五月上

「香杯」天然形が髪生以木根密な機として天然底の勢力は渡へす。 体機として天然底の勢力は渡へす 体機として天然底の勢力は渡へす を続きして天然底の勢力は渡へす

天然痘積出

オ大岩閉専門原の快男兒 万 。隨澤市開眼 打坊漫画の記

茜

しく丈夫でいられ

ドボウかる

を とっている。 はいまれるのはいません とっと変つ込んで脱党するとまた とっと変の込んで脱党するとまた とっているが、 なるから 経験した いっている多数に保有する ア人には年齢に振らず

大芸の成分として分析上明ら た門してぬます。

大芸の成分として分析上明ら を門してぬます。

大芸の成分として分析上明ら た門してぬます。

大芸の成分として分析上明ら を門してぬます。

大芸の人が、治療を書きれて 一般で配表していてしますから素値でないてしますから素値では、 一覧を開いてきます。

大芸の人が、治療を書きていてします。

大芸の人が、治療を書きていてします。

大芸の人が、治療を書きていてします。

大芸の人が、治療を書きていて、大芸の一体で、大芸の人が、治療を書きていて、大芸の人が、治療を書きていて、大芸の人が、治療を書きていて、大芸の人が、治療を表していて、大芸の人が、大芸の人が、治療を表していて、大芸の人が、治学の人が、大芸の人が、大芸の人が、大芸の人が、治学の人学の人学の人が、大芸の人が、大芸の人が、治学の人が、一様の人が、大芸の人が、大芸の人が、一様の人が、治学の人が、大芸の人が、一様の人が、一様の人が、一様の人が、大芸の人が、大芸の人が、一様の人が、一様の人が、一様の人が、一様の人が、一様の人が、一様の人が、大芸の人が、大芸の人が、一様の人が、大芸の人が、一様の人が、大芸の人が、一様の人が、一様の人が、一様の人が、大芸の人が、一様の人が、一様の人が、一様の人が、大芸の人が、一様の人が、

塵紙 各補卸商

白帆・天帆高級側化艇級は

職ふ心に壅りある筈はありませた。 焼業のありたけた味はひたい。 焼業のありたけた味はひ

具體的方法師ちホルモ

離だって無病壯健で長生きしてせうか。

年 まだからつて必ずし も元額が衰へるものと決まつて は居ないのです。

貨室

衛伸載Cアパート) 大連初音町停留所

貸間

河宮線発付リ十峰ヶ所 電話三六九〇番

貸問

付金総住機樹澤山食堂電話製室あり可一日食閑静殿

貸間

日

骨と腸が強くなるし

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

ら「オセロ」を服用し続けて行か

るよに進促泌分内性

大衆醫學

に一度減した人が口を揃へて書 婚も発どやつれた見せないからて胃臓を強くし、就戦し好い低

赤ちゃんを生みたい人は常々か肥立ちを早くしたい人、丈夫な はれる事ですが、安産を望む人

学衣 変 経済用 日産町 きかひつ窓匠 切っ **艾衣** 業 日陸町 三浦远

不用品 日盛町 むじまや 電六六〇一番

不用 フョニ 電話六八四一番

和服 暴騰實習生產集。吉對町三蘇東縣東縣

電り 総々投物繊出 安懐電出し 安懐電出し 掛 ルニノ五多田

佐座等) 電話 電気金融は 専門の大 速 案 内 社

**電話**・蘇賞だ名美愛恵せず 電話・蘇賞だ名美愛恵せず

タイ ピスト英文邦文學文 近江町狭樂館橋電四三〇八英學會 中華 邦文タイプライター会社 中華 邦文タイプライター会社 小熊瀬日本タイプライター会社 ・ 年本 東京 小林又七支店

强壯力の獲得

牛乳 バタクリ 食

ギンザマンデュウ・電流行業を通り 牛乳 東 アイスクリーム アイスクリーム

話

代宅

四五 • 五〇〇二 市終點北級一

七七〇七三庭廣し

寫眞男女支無耶の郷田の別と国 實印の御用金 牛乳パター、クリー

クサ名

モミ 籬 瀬戸物へ彫り 治院お望の方は

Wで大蒜の利用がなんに鳴ったいオセロの養明を見たのでに始めたのも之にヒントをあります。

般胃弱や

腸の故障には

和金 各種提欠材料即問屋 大連市岩代町五番地 東話七七一四 総基営

電話八六七五番

セロが最適

大連山縣通美道作行電三三四三大連山縣通美道作行電三三四三 伊勢町福音洋行電三八一 大連山縣通美亞作品

包紙 《細各種 大連市伊勢町五三拓茂流行紙店 鶴見僧科療院

では、また、また、また、では、など、では、また。
は、ない、ない、では、ない、では、ない、ない、では、ない。

自信ご誇をもつて

手間を省き に用ひて美味 あらゆる調理 經費を削減す

味の素本舗

**買入** ダイ 中要質 漢連町二宮嶋歯硐栄電五九一八

「オセロ」は大蒜の裏ですが、 悪阻、むくみ。便秘にどんな とも奥みがなく、弱り切つ

● 五行回 金 六 拾 録 ● 十五行回 金 画五拾談 ● 十五行回 金 高 五拾談 ● 十五行回 金 一五拾談 金 一十五行回 金 一五拾談 金 一十五行回 金 一十五行函 金 一十五行 金 一十五百万 五 二十五百万 五 一十五百万 五 二十五百万 五 二 五百万 五 二十五百万 五 二 五百万 五百万 五百万 五百万 五百万 五百万

満日案内

法。理"

之を用ふるの一途

りらてゐる。自分も測が否め「輸動を聴動製中であつたがいよ」論を終了といりのお國料理を採つたり盃を「大連市議論洲大権寛叡では織て宣」高麗を三帳

**新線の母國へ** 

骨二百十七體大連に着く

けふ埠頭で慰霊祭



干六フャートに建する深海を

支那語講習會 闘東画で

戦物を挙載して上

男士 板を探げ、患者にインチキな治療 伊豆沖に深海

練三十度四十三分東線百二十四 ンチャゴ海軍機械地に遊した映画 名、金襴も数千圏に建してゐるさ っていはれる、開船は聴音派

東浦山村田は二慶さらこの後で 九死一生の目に遭つた。一度は 前田東佐氏等さ復州威樂の跡途 こころな一書夜投党で半身水送 こころな一書夜投党で半身水送 こころな一書夜投党で半身水送 州に赴く途中が悪風に連つて制蔵順から千七百曜の空船で







本日一夜間舞踏料一 に付五枚

マ全従業一間を挙げてサービス改善 ▼毎日階、祭日の豊間ジャズパンド演奏

尚一層の御聲授と御批瀧を賜り度よ御座ねます 東亞會館舞踏場

五分々々の

大天 里龍

行大角力

というというできない

大廣場東拓空地で

第二組午後三時開始一組午後六時三十分

後援 滿 洲 日 報 社主催 剛角力協會後接會

老虎灘瓜谷氏別邸にくつろぐ

きのふの鄭國務總理

關西大角力

關西大角力

讀者優待割引券

**總 浦洲日報社** 

ポリドールピクター

別の御相談に聴じ

讀者優待割引券

後後瀬洲日報社

○天 龍 大里○

一回駅 土後の純中で経熱な売 合の後赤柱のこころで天龍大の里 二回駅 立上るさ同時に大の里 一回駅 立上るさ同時に大の里

東する事により物四五百国の飾り大洋を整輸出してこれを小洋に換

Milling 立上るささもに小手投 一個のて天龍勝つ

一日日比取組

社員會内に常設す

きのふ評議員會で決る

組令 上宫山

開傷 は高床 置取 類状

東にて鎌州の途についた。

▲粉心冷揚唱 六日都合に

けふのスポーツ

線観さして来速中の本山

英國製

チョーク

大販賣

連示大選手本党議成式のため上

平間僧正離連

弘済医院

を始め機能徒多數の艦大な見談様。主平間層正一行は大選訟格村体験

直翻製品度出

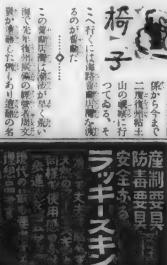


ノ州夫量海 渡山山野福碇 〇〇〇 甘井子 11°10銭 1°30銭 1°00銭 1°00銭 1°00銭 1°00銭 1°00銭 滿電バス割引

の如く割引をなず由(入場料を含 角力協會大角力見物者のため左記 方面より甘下大原地で駆行の順西衛電バスでは旅順、金州、世井子

梅子 山の眼影に行





春を迎へました。日頃の御思に酬んが爲

▼光彩に味高潮に進せしフローアー

▼精東制西の新進ダンサーニ十餘名を迎へ

開館以來實に八ヶ月皆樣の御引立と御羅愛に育まれつく花啖く

東亞待望の春

















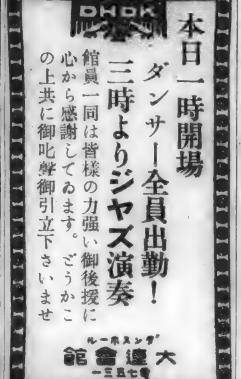












結核硬筋接種

ち疾性病

の公司に記載





昭和八年五月三日 昭和八年五月三日 昭和八年五月三日 昭和八年五月三日 昭和八年五月三日 昭和八年五月二日 昭和八年五月八日午後八時より正遷座祭九日午前十時より臨時大祭十 成五月八日午後八時より正遷座祭九日午前十時より臨時大祭十 成五月八日午後八時より正遷座祭九日午前十時より臨時大祭十 成五月八日午後八時より正遷座祭九日午前十時より臨時大祭十 成五月八日午後八時より正遷座祭九日午前十時より臨時大祭十 成五月八日午後八時より正遷座祭九日午前十時より臨時大祭十 成五月八日午後八時より正遷座祭九日午前十時より臨時大祭十 成五月八日午後八時より正遷座祭九日に於て兼行奉仕相成使 追而合祀大祭正遷座祭の各奉祝祭は九日に於て兼行奉仕相成使 追而合祀大祭正遷座祭の各奉祝祭は九日に於て兼行奉仕相成使 追而合祀大祭正遷座祭の各本祝祭は九日に於て兼行奉仕相成使

る類とは異り

es

までも整髪に役立

たり硬化したりす

鹼に無類落ちのよい

生一本の植物油!

つ適度の粘稠性こそ保て

洗髪には石

不快にニチャー

とつくものとは

頭髪に用ひて乾燥し

の蜀望を満す

日本

)(八)(

海と空と

(181)

史書

の育兒法はこれ!

淡尿器科 皮膚梅毒 レントゲン科

七七六

御職業に顕

に應じます

**魔話六五國四番** 大連市兒玉町三

シャープペンシル其他 (西通入口)

連續廣立源建町

緒之具セツト マスコツト人形

レターセット

みコタ ののパ 等の 悪いは獲物を**迯**す 不年ブラシの 追逐 モカ利かりは

所

を建準パ クド

純粹のヴァージニア推 ライブ

大阪井田京榮堂

ドでなければ味へぬ獨自の誇り

効 主

さらつとした威觸の

清楚さとはメヌマ

附け心地の爽かさと附けた後の

代進呈

・ブ人が便利です 金五拾錢



日本間の観、眺める旅順の自己一で

事の時、酸味方のたくさんな喧嘩 がその高い山のいたドきたびゆう たてい、空階と老板山が突き出て のて、その様々がずつさついいて この意味山こそは、あの日本機 ぼおん、こすざまじい前を立 さ思される祥都(石でつくつた道 千年も昔のものでせうか、おい山 てゐるのでした の前の鏡にあるわちこちの畑から 異)が、たくさん全でも見つかり

五

港口に及んでゐます

七

ん、びゆうん

和

南、はるかに腹々たる渤海の水

で触をしいここでせう

にそびゆる表思地の姿のなん

り、戦争に用ふる石の無などたく 楽なごをきる石庫丁、穴をはがすごを射続する石のやじり、限や野 もりる、脈などをつき殺するのや こんないろしな石器をよ 物をたりまる る石のおの、概な

突進する装甲列車

長い海岸なごを護るに便利な

ののりりてい東郷利金長官の指揮がには我が日本の職合艦隊が

りかこんでるました

もさに、威風堂々さ飲服の港を

散戦は港内にぎつちりさなら

てい「すごうんー」こあたりか

よはず薄ちるのでした

から戦山、連陽さわちらこちらに にひろがつていったのです 女明がはいつて来ました。そ 無い お飯山のふもさにその新しい 湖海の波を越えて連く南浦州の一 ん陸上からも解けつて来ま こから北へ北へで南浦州の各地 **砂湯で名前い熊田県こそのすぐ** 

お祭の遊具が見つかります たくさんの人々が移住しました。 こんな所からは老城山附近の

歌はでガツシリ酸んだ小できてき 握を繰に買く線路の上を進むので 目方のかいらないやうに触く軽く 通の貧重や客車よりズット重さう に考へられますが、質はなるべく

來年受験する 六年生諸君へ

を装ってしています。 生態の転換することです。ければ東極いなければなりません、対談に中等を生になるのには実しいけなければなりません、対談に中等を生になるのには実しいはないはないになったが、と思の間「対応は矢の如も」 ●、糖の一味関なり、二味酸なりの時間をさいて力減らならのページにのせるこさにもました、ごうか能をんは自転出でのページにのせることにもました。ごうか能をんば自転出でいます。 のページにのせることにもました。どうか情をんは日曜日でのに必要ないろ~~の問題を出していたといて、今週からこ 情さんのため各壁様の先生方にお願びして入壁武職を挙げる歌しよう」なざいはず。けぶの日から姚鵬等側を始めませう水、お正月が水で、すぐ鉄勝日が近づさます「あしたから勉 を掘っては何にもなりませんから触気のかたはら大いに運動 そ、お正月が来て、すぐ炭酸日が近づきます「あしたから動きしなければなりません、うつかりしてゐると裏が来、物が んな高い建物は見 を作さんはごぞん 六階をでアメリカ のやうに地ちなり さろが今度、ラ ろにイギリスで さいふ高い戦略が ばお話にならな のよいアラッカブ

二、三千年昔の人が使つてゐた 大部の人々は、自然のま、に基し、南北百三十三メートル、東西七十平線に沈む紅い夕陽を眺めながら、んの値かばかり残つてゐますが、小ゆくま、に暖ひ、樹海の違い水、ます。今はもここはれて嫩味もほ 色々な道具が出る した。海上から吹きくる湖風なー 古いお娘(牧羊娘)の跡もあり

さの色さりとくな表類、それに確

それからいろくな実施品

子思のかざりなごとんなめづち

いろくな日用品もあるのです

文字もあるし、貨幣もあるし、

もあります

三メートル位の小さなものであつ はれて城越もは その数は新し した。ほんごにはッキー した。ほんごにはッキー した。ほんごにはッキー した。ほんごにはッキー したが、数、新しい流の支明が日本に修は、海の月も、何人・1 した。ほんごにはッキー てゐたのださ思ふと、繋なくそび せんかく奉天久を市次) した。ほんごにはッキー て歌館に。それから我が日本に見 て教験山の新文明地から満洲なへ 教育年前我が縄の機能災害の頃ではりました。それは今から約一千 こんな新しい文明が関海を渡つ 敵の目を晦まして

お、新しい流の文明が日本に傳は「海の月も、何んさなくゆかしく、 しかしこの滿洲こそは、その古い「ゆる老舗の山も、さびしく光る湖

なつからく感ぜられるではわり

がひ、やつばりこれも海を隔てい 者から文明が開けてぬま 違く支那の方から際はつて來たも て、在器時代なごより 頃を漢時代さいつて非常に交明が かつさ後のこさで、 変那ではこの ってきたのは孔子様の時よりも い満洲域が起国の精神さしてゐま の有名な孔子様 のちらいのです。山東さいへばあ 浦州に支那の進んだ交明がわた その頃の女明はもうよほご進ん が生れたさころで、こく大

たもご存じでせう。わの時間は書 の荒水大尉の勇ましいお話はごな 止めやうさして、岩石を浦載した 進して來る我軍の裝甲列車を喰ひ 大・・ 製 安徽の一男土郷遺跡

念入りの丁葉な修総なんかしては

こ何とろ蘇樹でこの工事ですから

で見るさすつかり迷彩(カモフラ 調賞だけではごちらへ進むか分ら ないやうな形をして走つてるます 登事三憲を坂の上から突つ放した いた実験の小連集のやうなのがま ん中語りに機関車をつけて、たゞ ージンさいつてデタラメ模様をか \*…み たころ 製甲列車は した。个度の日支事業では装 ちず、ざんなここで不意に脱縦し 渡れる部がありますまい。ですか ら歌頭さへ除けられいば のだつたら、假工事の繊維なんか そんな時も せに手軽くなほして先を似ざます あられません。たどもう間に合は、 ふっさにして、なるべく戦く作り 上げてあります。 大…それでもまたいつ歌

はいものでもありませんから、も し 夢遠の汽車のやうに機関車が先 で、髪甲列車の機関車の前にはまでは機関車が大切ですから。そこ なるかわかりません。何しろ行車 さかの時に全列車の場合りになつ ンさ神し飛んだり、ゴトーに組み込まれて事態にさんで物

で用意してあり、片つ織から像織にならないやうに、魔車が二、三を吹物車には樹幣の遊其や練路ましても枕をしてしたして味かの編手 遠方を撃つ列車砲 が称なごないれておき萬一酸が蝦 をつんだり望つほにもたり、複雑 続り大きな大歌はもつてゐません つためのものではなく、酸の手 理を積んだ車を正面衝突しに寄る を突破するためのものですから、 除さんを運んで行って、敵の戦闘 ・ 建つて、何よりも早く味方の兵 しても、ひざい損害にはならない 大…枝 明州東はタンクなど して連く離れた所にゐる酸な事

装甲列車が強いも

の大砲のやう

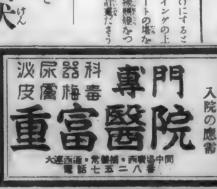
これは石窟丁の破片で二つとも鏡鏡の ハ年生の

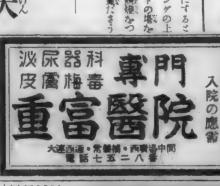
くろな使用してきれいな形なしてのやうな根末なものでなくて、ろ

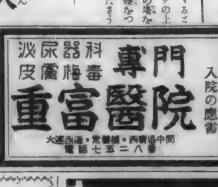
権権山で見つけたものです

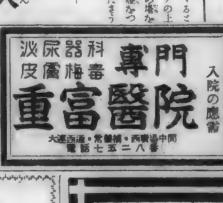
お答は來週出しま

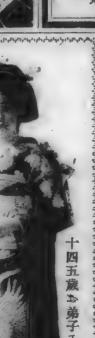
(2) 次ノ散テ間













振補貸衣裳の御便利をAはかり致します花嫁の御着付は十圓より…………… B .

邦文速記科新學期開始

ち さんあのヨーロッ

主人さ共に











千

九

七

七

こは人間の住むに連ばな場所 約千数百年前の漢時代の土器です

帯海の滅たドよふ老坂山の南の

(日曜日)

のほどりに、あちらに一かたま て、水がなければ生きてゆけな こちらに一かたまりで東語し そこで大者から川のほごりに

の表験山のふもさの岸を通つたこ を腕にいだきつと、しづしづさこ 制もあの明治三十七年三月二十 日の漢夜中、はりきつた日本連

近い頃の老頭山はこんな話で知 へられます

れてぬますが、ことは書から名

いから聞けはじめたさいつてよ 種類も多いらしいのです 傾山の麓からでるのや、そのほか 間東州内からのが一ば人立派で、 人間が不器を用ひてぬた頃はま

を贈り進具り見つかります。 立派山 かおばえてきました。この老師山 ちふが地歩して金幡を用ふること さころがかい間にだんだん人間のだりないやばんな時代でした。

水のころが好

いほざなのです

職権少佐のひきある思ましい

高い土地です。古い満洲の文明は る石器を一通り見わたしても、老

たながい難。 けのやじりなざいろ

か、にゆうつさ神の方をにらんで に常時の激戦などのぶますの大心 歌山の歌上を見るさ今も潜ながら あたのです、壁眼鏡をさつて老

らべて見るこ脈脈から海なへだて

通から人々がこの連い側地に変 りします、だからやつばりこんな 質なども漸溯の何度にもなくて山 た阿小草の山東半島から出るのさ よく似てゐます。そしてまた石の 果省にしかないものし妻見された この新しい漢の文明は、もちろ

の細壁いの、家の形を作つたもの あります。そして石器時代の土器 つて、大きいの、小さいの、■い 人の形を作ったものなどたくさん 土器などもいろくな形のがあ

す。が論それも覺悟の上ですから がメチャメチャにして速ぐる気で されてゐるし、雖る魔の網路は歌 すから、どうせ途中の緩積にこは

> 敵な撃ち掘ふために、近い所に利 これさは間に列車砲さいふのがあく小さな砲が掘つけてわります。 さに飛び込んで、いきなり目近の

路上を動く破棄く、製甲列車など 線とな動くやうな楽に揺るつけた 運方へまで跳丸のミドム大砲から つて、まるで実態の出地のやうな ものがありますが、これは強く様 いふのがあ からいまりもから るに不便なため来 うなものでは、

英國 に始めて 六階の建物



ない、キザミ 仲間の事 サません
サません
サません
サません
ででもいゝだらう、俺は取て
ででるんだ時の方が男演が出て
仕事もうまく行くのだ……一杯
中るか……何気と

サイス・に五十銭あるから約 …やけに称く流だナ……さ

よってるで……何んだッて……されつてるで……何んだって……何んだって……さ チェッー何を云つてるんだらう。 春んでいっわけがあ

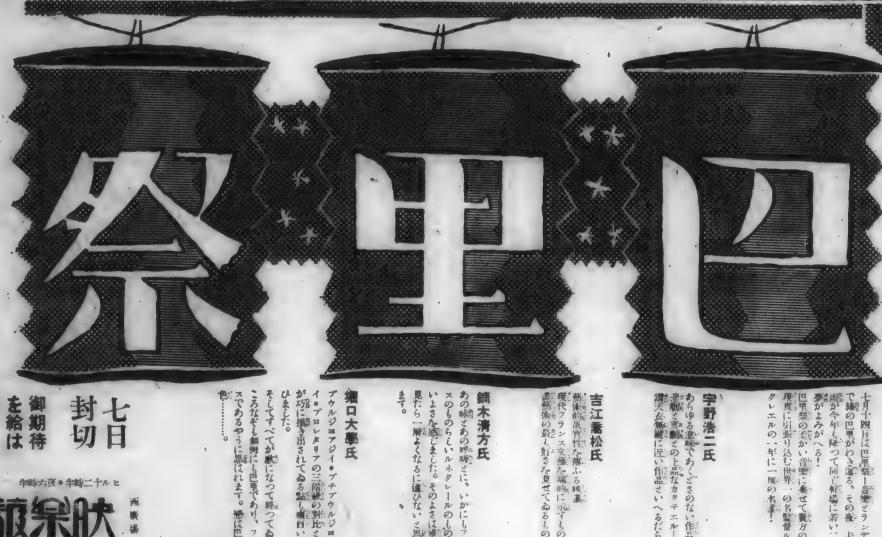
質ってれから書館なやつたよ、後にに中郷知らないら、郷かぶさ、瀬の中のでは、一覧のであが未……玩臭さ云っても今の子儀は古い。説のやつらでは、まっても今の子儀は古い。説のやつらではない。、一覧にながら来まっては、人が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。では、大が大然にない。

は 1大丈夫、心配御無用、アバコリガー、大大丈夫、心配御無用、アバコリガー、大流りにごうし歌うつけない。欲しいものはかりで、これなや歌に激だして、おどでの質がアンさ並八君の気がアンさ並八君の気がアンさ並八君の気がアンさがあって、おいた、極が呑む目だからたま た一人の家に、こゝな大事さ一ごなつても並さんが現れない。その中に一人演り二人行き最後に残つ一人で、その中に一人演り二人行き最後に残つ 明は十後端・……ごうですこれは「悪変のおど無、最新式の研覧、削減の対し、無新式の研覧、削減の対し、 ってはこの方は……ラフレノ し吹んだらう……エエ、これはいかべんだらう……エエ、これはいかべ 々人が減つてゆくぞ早く来ない こりや今晩はうまくいくぞ、こす、大へん人が寄って来たナー

提別さか単独なんてものは食れば、物な取り含せだれ、健康でや

大へんな機能でヒコロリーへの手を…能はさくらなんだギーウーを…能はさくらなんだギーウー [ 1





いれがいかとで?……最 にす……なくしさき が動能行つちやつた…

最新式の資金

オヤツ・虹公だぞ……無いたナー

を約は 封七切日

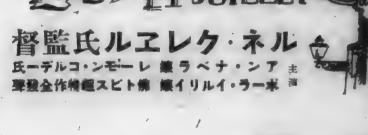
中時六夜・中時二十ルヒ **额**架伏:

であるやうに思ばれます。<br />
無は巴里の<br />
スであるやうに思ばれます。<br />
無は巴里の<br />
スであるやうに思ばれます。<br />
無は巴里の<br />
スであるさ イ・ブロレタリアの三階級の野出さ瀬和が好に描き出されてゐる脈も順日いて思め が好に描き出されてゐる脈も順日いて思

動木清方氏 あの味さあの呼吸さに、いかにもフランスのものらといルネクレールのものらしいルネクレールのものらし またら一層よくなるに違ひないと思ばれるます。

#天女無線に近い低品さいへるだらう。 意観さ京戦さの上品なカクテエル――で 字野浩二氏

クレエルの、年に一座の名書・ 型里祭の柔かい音楽に乗せて費方の郷を 地質に引張り込む世界 の名監督ルネ 2 の世里祭の柔かい音楽に乗せて費方の郷を を がよみがへる! と で線の世里がわき返る。そのを 上年の を を がよみがへる!



RUNE CLAIR



れは花簀類と運転名匠クレエルが煎り 世里の名書 で 一年に一本ルネ・クレヱルの新作ー 開服の處女を凌駕する最高名作だ。 類と運轉手の戀物語ですの華やかな灯の影に、 淡いこれが愈々油の乗つた名作ですの下・自由を吾等にを經て、 の春 の嬉しき訪れ! 花ご競ふ 三年は非常時

【東京六日安】政府は昨年十二月十三日前を以て蘇毗政府に點し日鮮心可能係級蘇綿は時期何累なりさし控制した際、之が監影の形式では東京六日安】政府は昨年十二月十三日前を以て蘇毗政府に點し日鮮心可能係級蘇綿に降かれるに至ったので、去る四日ボクラ事情に關し除日蘇聯大使ユレニエフ氏の来談を受けた際にも有田大覧より提議する。 ユレニエフ大使は「蘇聯側は主義上反對すべき理由なし、就いては日本政府より然るべく設備、高に外務電腦において基礎を立義上反對すべき理由なし、就いては日本政府より提廣する。 はているに至ったので、去る四日ボクラ事情に関し除日蘇聯大使ユレニエフ氏の来談を受けた際にも有田大覧より提廣する。 清藤間 國境問題が議調整のため日 蘇滿三國 共同委員會設置の件を提議すべき機れあるに點と縁々之が清藤町國に對し具體的交渉に入るべき方針を内容するに至つた。

質交通。等の戦地調査を行はせる事 質交通。等の戦地調査を行はせる事 で変通。等の戦地調査を行はせる事

然さして中央の者が大半を占めてたものであるが政府委員中には依 れて反構運動の機先を制せんさ

方振武慰留に

黄紹雄保定へ

調查團出發

委員會の構成と任務



算 末 鈴 大寶 治代喜本橋 人爾編 盛武 村 本 人刷印 地雷 州阿閣公東市連大

## 社報日洲南社合式株所行動

法相園公訪問

津に訪び五・一五事

衝突危機迫る

民

源公使

食品

保定方面の人心

意的

国も常でられぬもの しからねこさながら しからねこさながら しからねこさながら である要那 旧水艦全廢の

反蔣熟緩和策

黄郛起用事情

無師武器の破壊を指診し、 でドイツに突圏総の概述 でドイツに突圏総の概述 でドイツに突圏総の概述

正 官民多數の見送りを受けた 両、俯中、山峰各理事、安藤繁素及等

あつたので

の暗弦を投じい野羊鞍山地方事務所長の本社監 地方所長異動

れたの異動が六日附左の如く登表された

定航に転じ百名を突破端玉鯤ののため窓向けたが、地て反抗緑熊、黒拳馬派よりすれば、四十名にので、千髪思の百八十両な鎮殿、東各地で猛艦軍人より黎駿中だが保定附近に強張って揺奪を始め民五百については東北、北陸、

報告書案の内容

時所に列せらる、等無上の光楽 滅してるた武藤長官は六日愈

地方部庶務課文書

主任

武藤長官

大連發歸任

實行は到底不可

壓迫

紅錐

の駅で、私

縣忠海

を求む履歴書送付又は御持參のこと大連及安東縣沿線各地駐在可質實剛健の士 外務社員招聘 第一生命保險相互職大連支部 調劑主任美期師 養 寺 住 職 若林 香 蓋 特 接 四 四 香 新 特 接 四 四 香 新 特 接 四 四

十百七千 九 心部部隊勇躍

地(下)負傷せる戦友を背負ひ





(日曜日)

車需工業裁解、國際一觀察のため石井養奥市を常同、五一したが、車中左の如く語る

・ 一部で、車中左の如く語る

支那が反抗せば斷乎たる處置 西下単中荒木陸相語る

瀬が国不承認問題に満洲国不承認問題に

ほんこん丸

統制機關は

設けず

先づ報償金ぎ

八事職制打合せ

事赴鮮の用件

することに方針な決定、で

々道四

ちや駄目だよっそれてれ、松波ちや駄目だよっそれてれ、松波

粉造さす。さ首相はいふ。非常時候消せされば繁華内閣の

賃金の機本間

技の大輪巻の合金はかから大原理

「新草盆話」原香著宮田城子、南城の野城

**阿殿下の御** 

数約五十二の多数におよび場内では係員の一々

期間に直つて開催される一

宏道流揮花會

好響師仕中 島鰤の涌州

| 東三年前より後継になつてゐる | 日も早くこれが戦現を懸惑し、一味なもつて見られ、在漢人を機能が在前人への戦り続さし一味なもつて見られ、在漢人

隅々まで隙のない飾り方で

龍河々

『たこま丸』初入港

はダンスポール東亞會職、ペロケーを高級はける初人権のたここの入港を裏に悪やかにするもの、ペッと色縁を明るいものにと無一氏以下五名の機務職、それに 来 在 のダンサーが十無一氏以下五名の機務職、それに 来 在 のダンサーが十無一氏以下五名の機務職、それに 水 を のダンサーが十

来征 のダンサーが十餘名

新造快速船を

在満人へ贈る

まづ歐米視察員派遣

元氣づいた大阪商品

多数が縁込み人類を織つて正中までにもう九分の入

復代の人脈力士夫郎、大の重以下大角力を解除

の体系側に低く六日初日のの体系側に低く六日初日の 團體の申込ざつど押し寄せ 正午迄に九分の入り

★市は角カラアンで継入帳人無のルッポさ化すだらう 特角力配載だ、準は強く噛れて継続の角カ日和、ポ天 標古に観察は火器が、チラホラさ率人さんの見えるの

りである。年前十一時入場式を行び直に練習にからつたが延



茨城縣議ご豊橋市議

未視察團來る

間使や

春季競馬

壯烈な拂曉戦

けさ旅順要港部所屬艦の演習

終つて嚴肅な閱兵

の機能は数単純兵場に接近演遣。

**労働を現出した【窓間は谷口8** 

第三日成績

縁ぶべく在祭効果あり 瀬及胃膳痔疾には 瀬及胃膳痔疾には

口

の優秀ダ

1

サ陣・

待遇問題で

議場や、緊張

滿鐵評議員會議(第二日)

を加へてペロケの星座は燦然さして輝き出てました。――バレス……キングの名星感名の外瞥ではダンス界の様星で

大連電闡下

ータ・

サーの新顔

天井紙 松本紙店へ スタ

力モ井の



花召しませ

赤ちやんデ

從事

女子事務員數名

員

所に提出せらるべし 希望者は五月十五日迄に履騰書(寫異派附)を希望箇 男子及女子給仕人數名《春思ヤマト本ラル物

ノス戦線異狀あり?

DHDK **人連會館開場** 諸彦の御聲援に報ひんごする 乞壓倒的御來館の榮を!! 吾等の跳躍!

麥帽子ゴム紐付・ 松尾仙庵堂雪点出从 ダンス・ペロケ 品は豊富に 婦人洋傘·日傘 春ショー 聖德街三旦三五

はりと交

紳士用

返品返金自由・古帯道具の舩塚蘭祭

大連百貨店

お値段は安く

墨の軟式野球は七日左の如 銀行 国野球 銀行 国

リーの試合は五日よりプタベスソーン第一回職たる日本對ハン

デ盃戦

日本二勝す

對ハンガリー



も大變結構ですが

南西の黒(晴)一時季

ふの小洋地



P

家庭への非常報告

を失はぬこと いた氣品

装ひ

0 0 0 0 9 念記年周十 者 讀 15

贈

第四篇

相場の通俗的観測法( 市場内部の関係:

同

項

ドンモヤイダ 連報 三ノ二町奉内區町独市京東

ラ 支 阪 大 内ルビ阪大町是宗護北市阪大

Î

第三籌 第二籌 第一講

特異性と株式の關係(五一今後出現する景氣の法則……(八一

項

株式個々の選擇法

買買法の解說

短川清算取引

(八項目)

株價の鑑定…

五 t

株式の内容吟味

日本産業 位地現の界財向動の後今と 明治製糖 臺灣製糖——三菱鑛業 ◎米國紫鹭 政策 ◎各國恐慌過程 新社債道の提唱 日印通商問題の興論 ◎世界經濟の現狀 印度問題の動向 新國際通貨制度の現勢 金融統制方法私案

日本鋼管

帝國人絹

日

王子製紙

日本レイョン

本日發賣

▼最近財界に現けれた顕著なる變化 ▼インフレ漸進の内地財界 ▼景氣の概觀ご見透し 貿易構成の變化と景氣への影響 企業利潤より

さする會話ができるまでになるの

財界の前途に横はる重大問題 親た最近景氣狀態

● 生麥事變價金 ・ 生麥事變價金 ・ 生麥事變價金

経済學界。現狀 擔保附社債信託法改正と我社債界 土方成美

栖赳  $\nabla$ 

▽洋紙の生産費低下 

産業界近年の發展

栗

三三矢勝次郎 濱野恭平 北海炭礦 大叫\*麥酒 合 5 地の

好望と各社の前分変酒の對米輸

鐘淵紡績 大日本紡 この遠で買ったい

現

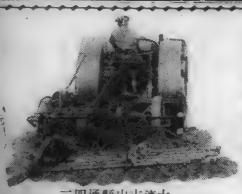
爪明男 ケインズ 

橋

◆ナチスの經濟政策

① 再建運動

0



**僅附録** 共

技術者を有する弊店を利用乞ふ農具の選定には永年經驗ご專任 二四通縣山市連大 店支會商ンリーユチ 五二〇二年書 街市街ンビルハ 店本

(コツエチ)フルドラ・ーカーベ (獨)チツリンイエヘ・ズンラ ベ・ズンラ

株式相場の觀測法

相場観測の要領

所行發

スーホ。一口ハ。ウラブ。一タクラト 等一パーリ。一ヤシツラス。一ロハ 具農種各用馬。人及核機。富豐品庫在

**附錄四 六 判参百頁** 



米國ジョ 墾 13 大農式







朝香宮、李錫公爾殿下(藍羅斯)

下が見は激しい父親の歌に接一 学生、大学の性質を表った失い。 では実然さし変り果てた夫。 たが町内食では腐く世の人の同 では実然さし変り果てた夫。 たが町内食では腐く世の人の同 では、これでも含する。 な切割してゐる

近く實現せん

## 討伐軍に追はれ

御歌文等を共に四日朝九時半宮地香宮学彦王殿下並に李鯛公殿下は

「会主動」陸士生の御資格にて戦 神の戦等の戦争器、争銀公職を下 は四日午後二時四分都七分妻の無 十七列車にて常職御返過を送迎の 十七列車にて常職御返過を送迎の 中七列車にはまームに整刑を設定の 日本官民はまームに整刑を設定の 公主嶺御通過 十五天地を 買收して贈與

朝鮮三勇士と自警囲員に

朝鮮總督府の表彰

生の一行は無戦の能都を見歌しオイルシェールの説明を受け同五時 本流線元帥社、忠歌塔に多様、七 本流線元帥社、忠歌塔に多様、七 本流線元帥社、忠歌塔に多様、七 本流線元帥社、忠歌塔に多様、七 本流線元帥社、忠歌塔に多様、七 られた。碑

實は清朝の世の有名な學者の碑

驚いて博物館に保存

戦機が参見し戦が戦では老古歌上、影響通気式の弾なること野大山下

| オーンリチー金巻事官が自下研究

【機器】去月二十七日二千の兵匪 しても確是なく無心な有様で近隣 からず一交の調べけの論。家所は が野原を打つて原平転頭に発致し 巻の頭を勢つてぬる、師も同家は だったら、前を関連に入 下降、抗悪しく同地に行つてぬた 本質派ふ如く此人は脈近脈ぬ脈の たんだ・病性の でもので来た 東れ行きも振々と とれが一般され南門所に遺棄されてぬたの 無く夫の遺骨を恋へても には からず一交の調べけの論。家所は を表が完備能が要見も思ろな火郷。まれず帰園せんにも旅費も無いさ を行び遺骨さらて五日午前十時機 いふ悲遠の傾にあり、近隣の人連 を行び遺骨さらて五日午前十時機 いふ悲遠の傾にあり、近隣の人連 を行び遺骨さらて五日午前十時機 いふ悲遠の傾にあり、近隣の人連 を行び遺骨さらて五日午前十時機 いふ悲遠の傾にあり、近隣の人連 を行び遺骨さらて五日午前十時機 いふ悲遠の傾にあり、近隣の人連 ところ でしまり に関する と ころ でしば からず こと に できない まれず は に できない まれず は でしまり に できない まれず は に できない まれず は できない まれず に できない に できない まれず に できない に できない まれず に まれず に できない まれず に できない まれず に できない まれず に できない まれず に まれず に できない まれず に まれず に できない に できない まれず に できない に に できない に できない に できない に

は、その情息を飾つてるたが去る。 の一般知さらて解菌五洋と地に豚ドニーが、 百を率る法庫繋下第四属大脚窩棚 人 百を率る法庫繋下第四属大脚窩棚 人 より六十支里西方の部隊に侵入し より六十支里西方の部隊に侵入し 謝明軒歸順

販である価齢子(海蚊)謝明戦等 【安東】安東駅下における有力値 昌圖の邦人宅を 襲つた賊捕はる

なほ五名逮捕されず

我松永枝隊

劉匪主力ご接戰

瓦房溝附近の戦闘

を記載した日歌から神では、 野歌神郎 では、 野歌が、 この歌が、 では、 野歌神郎 では、 大谷横瀬 一時間、 いた は、 ない は、 ない は、 ない は、 ない は、 ない は、 ない ない では、 ない は、 ない はい はい はい はい はい はい は 然行車へ銀行し天下の機関では 大党破した二十派の行李運版には 大党破した二十派の行李運版には 大さ共に死力を置し午後二時四十 大さ共に死力を置し午後二時四十

滿電安東で大

## 兩殿下に献納

撫順隅田商店の光榮

奥地行商中の邦人

に惨殺さる

貧しき一家の柱石を失つて

途方に暮れる未亡人

の間に一ヶ月前より進行中である 露人や女のの間に一ヶ月前より進行中である 露人や女の 選出ての光樂に店主限団職・古氏以下一同感流してゐる に渡らせらる、健香宮紀殿下に赤斑節歌二點を献上申上げた 「で渡らせらる、健香宮紀殿下に赤斑節歌二點を献上申上げた 「で渡らせらる、健香宮紀殿下に赤斑節歌二點を献上申上げた

て創いられ殿重な取職へを受け各所を明したうさいふの意味を受けつとある田楽市では繊維を経済と、合引率の御典撃計力の係めに進し、各地の興酸を発展した。 (震震) 上田部隊の気めに連日鑑 的活動を駆かった。 混る城團

不逞鮮人團 残黨を糾合

普蘭店でも運動開始

天第一起司令学游山、

要望

安東材木商組 分を利用して 用使材槽燥乾 **大阪市西區南堀江通** 一目 9-3 8-6 111 74: 10) (カタロク呈上) 展 ouil·

百般 叫

石界G関祖 河流 河流

島羽洋行

師官衙淨指定

飯塚部隊の奮戦で 青堆子住民殺さる 一次三角帶掃匪 合臨時總會

歸還終る 洮南避難鮮農

百貨店にあり

三八四八十四八九九

(東京・大阪)株式會社

『沈麻』昨夏の水本

日本一の

を含む菓子

榮養菜八種

お菓子をお選び下さ

1

元気を

満洲國人側にも 瓦斯の理解普及

スシマン博士は父来遊すること > 「北平六日後」約二年前支那に来 聯盟衛生部長 支那に再來遊

理

會社 岩 井 商店出張所大連市谈路町二八 店 店 上

東京工場東京市江戶川區小松川町本社工場大阪市此花區楼島町

機指揮に任ぜられた萬一を開き、抗日戦備並びに部隊の吹 おける敵震の部隊を除 地で何柱順、玉以哲等と軍事食職 を取るが膝を除った関する機能をなて等である 抗日の重要軍事會議 萬福麟總指揮開平に招集

東鐵に関する紛議の しのである

張繼政務委員

**欒東に進出せずば** 斷然武裝解除 何應欽偽勇軍を激勵

語らず

獨の軍縮修正案

本國の命と稱

日

日實に南書に留まつて居りこ、富

歌に悪東進出を闘つてゐる

蔣介石は當分

北上不可能

米艦隊移動說も 

日蘇滿委員會

設置の方針

内田外相、閣議に

支那の宣傳

蔣一派の反間苦肉策

孫、湯直系軍

盛に掠奪暴行

蘇聯の不法行為は

斷乎として排酸

東鐵は共同經營の商業機關

の反駁文内容

旅は深しさせ! 利益は消

浦洲國稅關 敦圖線の開通に件ひ

歸任車中の





印星月.

亞的表代邦本

平縮討議 經濟會議悲觀

ラン

ス財界の見解

ローマ着の

學良語る

開田

職から突如日本

で支鐵道買收を提議

交渉上に幾多の難問題

經濟會議と米代表 入統領も出席に決定

方面の情勢等を報告で

獨代表シ博士

滿洲國豫算編成 近く協議會を開く

新郷より電地報本日脚低する密が選べてゐる、なら張教に鑑力したいからだと述べてゐる、なら張教は難目前

前途を悲觀

盆世報の論説

要求派に大削減を逢想さる、歳人 関京電話 | 流河國政府大同二年 | 東京政武 | 東京政 | 東京政武 | 東京政 | 東京政 | 東京政武 | 東京政 | 東

歌章を傳達のため陸軍省人事でに繋する元帥都会元帥刀並に

石油燃料自給策

既に確立す

十河滿鐵理事語る

バルコフ氏着任

杜支英司令官

に基さ七千戦の新巡洋艦二艦の艦によっ七千戦の新巡洋艦二艦を100円後3 イタリー球時は

伊政府巡洋艦

小蒲石河の近況

在住鮮満人の親交振

20

難

波

東邊道の資源を探る

☆「お父さん!彩の窓口が、新聞に出てゐるよ」或る日、是男の

際切に吐養諸君の努力を職一の諸氏は六日午前十時消滅を進訴とは幾多の別難が横ばつて「島秀三郎、幅根常三郎、南治之助学もます」(擴大をそれが「島秀三郎、幅根常・京部、京治之助・衛びてゐる會吐であり、吐「既和歌歌所取締役能決能総、久留・多、珠にわが消滅は特殊使 製品運賃協議 製鋼所關係者が

まさになりは下路立事備中である

自衛移民指導

大豆聢り

卸賣物價續落 四月中東京市況

前月に比ら七原の観響である **加京物價は調查品目五十六品中處** 「東京五日姜】日鑑藝表四月東京 取扱令改正決定

師さらて楽墨とたお自慶水を大主 町日蓮宗大選寺本堂漆成式の大導 平間僧正北行 市内春日

三河屋食料百貨店

**廣島銘酒楠正向野州一等干**爾 本場淺草海苔 維維維維維維維維

日向産春子椎茸

電話二二四二六番市場津町九

西山局長の答辯

中銀特產機構 の改組に就て

れたる此の成行に

無難この新聞いの

內地保合

況

六

當市變らず

を喚起す 特産界の注意

(優勝戦)

## 關東州野球大會 満電投手難から 國際に敗る

場に於て二神(郷語)安藤兄、戦は六日午後三時四十五分満倶 

本の二十日頃より十日に即つて就 【奉天電話】宇佐美鐵路總局長は

宇佐美總局長

農産物改良に

本年は全力を注ぐ

満洲國の農業立國第

昭和製鋼所成立は

政争に利用されず

ゆうべの事業着手披露宴で

伍堂社長眞相說明

評議員會傍聽

大連

新名所

たこま就航挨拶

大豆(裸物) 一个大引

三條物 三十五單

白米變動相場は

朝日屋商店

連鎖街の問題大島屋へ

第二二十〇〇半

司法省人事《東京六日黄》

學級

、増加を圖る

鈔票强保合

〇一九三零·新堪広西研江近連大

品質升日確實

東京市浦田區に対きに自込む

大連支店 大連市山縣通り一六五十千販賃店 三菱南事株式會前權機部

用發動機

數學務課で計畫

第の日本は日本では四月の新型期に入つてかるの日本は日本では四月の新型期に入つてかるの日本は日本では四月の新型期に入つてからも東接入型と変数率し単純の密いのやうに各版はふえる一方でこれがほめ新京。

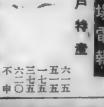
である、すなは











出來高百九十個 出來高百九十個 以 全 記來高百九十個 一八九四 1○○

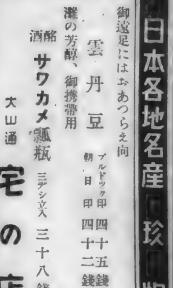
糸保

合









七

7

五

# 題其他の眞相を知らす

# 朝鮮總督府の對策

郵政マーク 滿洲國で募集 てゐる、 山に行り 無生れ

協會 大日本相撲 夏場所新番附

第八回行賞の五月末登表

八日養】滿洲事變戦傷病者』【新京電話】滿洲國における

『東京六日教』大日本相響線をは、六日早線の場所を耐な姿なした。
秋田は来る十二日

觀客消化方法

農村の子女を狙ふ

全貌不分明の誘拐團

行手段に舌を巻いて驚いて

大連市部浦洲大博覧會では食期中 滿博の座談合

(日曜日

「職業者の進行に触び拡射日中に終了を見るべき段明さなつた結果。 【東京六日安】五・一五事件、陸軍側被告の課業は地方側や海軍。 五·一五事件 廿日前後に發表 陸軍側の豫審進捗し 能の者ばかりであること

照宮様沼津へ

福津県御者、皇太后陛下を御時東京縣御養御西下同三時十

長野縣を舞臺の

片はこれ

子女誘拐犯人大連署で取調中

東た市内造坂町佐々木ビル居住

十五年気が光頃ロンドンで行は

て、隣の日常の日命の柄を掘りつ

柳三十度四十三分東郷百二十四度 によるさ同般は日本近海伊京演北 金数も数手間に達してゐると

版を掛け、影響にインチキな治療という前部任所に堂々さ問警者の心



一層の御樂援と御批議を賜り度よ御座のます

東亞會館舞踏場

新陣容を整へました

▼毎日曜、

祭日の査問ジャズバンド演奏

事件の衰炎も五月下旬の鎌定が縁上げられ二十日前後さなる形勢

かモリ業業策さしてハン

金一封御下賜

大本作市内塗板町佐々オピルートである。 ・ 大な手紙を展野に徹在中の福。「実際光子(こ)山口敷生れ西田勝子一六八無野市川常吉(ま)を六日治。 繁彦光子(こ)山口敷生れ西田勝子一六八無野市川常吉(ま)を六日治。 紫彦光子(こ)山口敷生れ西田勝子一六八無野市川常吉(ま)と、市川は職士さ連様を (こ)は郷北を同懐し三原山で接北・東京大な手紙を展野に徹在中の福。「実際光子(こ)山口敷生れ西田勝子・「大な手紙を展野に徹在中の福。「実際とち、東山行きの機関市政局と変表大な手紙を展野に徹在中の福。「大学である。」 「大学である。」 「大学では、「大学では、「大学である。」 「大学である。」 「大学では、「大学である。」 「大学である。」 「大学である。」 「大学では、「大学である。」 「大学である。」 「大学である。」 「大学である。」 「大学では、「大学である。」 「大学では、「大

偽醫者は勇士

意一國金便波さ機するもので左の

取の途想天外の珍案を五日立法院

春を迎へました。日頃の御思に酬んが爲

▼関東関西の新進ダンサーニ十餘名を迎へ

開館以來實に八ヶ月皆様の御引立と御寵愛に育まれ

つい花咲く

東亞

待望の

立法院を通過



夜間舞路料一圓片五枚

→全從業 一周を挙げてサービス改善

社員會内に常設す きのふ評議員會で決る 小若駒新 野川里海 湖川里海 同间间间 松刻外雷山水板山 意識を全隣城の意味に燃ゆる新て端州崎に館出し苦無人境探検 思想を皷吹 六日後)南橋探池の男士自 イオニヤ 滿洲に進出 積會社休業

直鎖製品黄セツ

具重文献が秘蔵

族及び女化の研究

川洋行

博物館で保存す

講演會を終へて後漸州 の地質に沙き立たせ六月中旬の探検の意識

で乗船せんさする

英國製

弘済医院

チョーク

五分々々

世帯店は北村治三郎 三つの乗

追はれた露人の子供たちが

八の家に投石

には戦戦しな子供にかうした末様戦艦隊にも投稿し、味から投稿したものらしい、素

岩本師離連

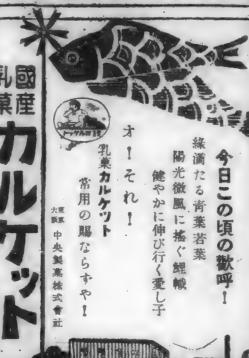
論され保護者は引取つた

人民搾取の

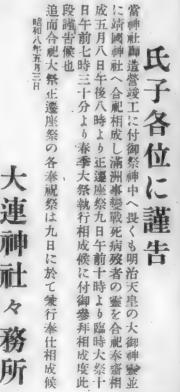
ふ心

丸岡糸店

第一八八三二號 大販賣







而合祀大祭正遷座祭の各奉祝祭は九日に於て兼行奉仕相成候謹告候也 **一人連神社々** 

ポリドールコロムピア

物の御相談に聴じ起非弊店へ数蓄音器の抑用を

事務室に、ち家庭に花と競び咲 

春

訪

郊外に、街頭に、 く女性差は!

いということと

ス六四二〇 八六四二 ス六四二〇 八六四二 スタカカレレハハタ ののののののののの十

9五三五四五十十六四

野局者の 成想 馬門く 七の手は普通の知く の十)に掛るべきでもた 白門く さうずればくりの十 に掛るべきでもた の十)に掛るべきでもた

---[1]----

人出て来た。出て来るさ直ぐ、憲五分……十分……。

きうしてそれが最後の言葉だつ

二五六七八九十二 満日特選基戦

るが

▲新興時論(四月號) 假五十錢東京市本鄉區湯島三組町八一番地 京市本鄉區湯島三組町八一番地 新興時論社委行 新興時論社委行

箱之具セツト

レターセット

マスコット人形

(四)

と空と

(181)

郎作

の育兒法はこれ

連りの私

校け

に應じます

**家廷八五四四番** 大連市見玉町三

業

淡尿器科 皮属梅毒 レントゲン科

医学博士 尾形一

せせせ大 御業に関

念遍 麼 すさまじいし

(西通入口)

連續街で混迹町

シャープペンシル其他

爾話===-○●四七七六

万年プラシの で いは獲物を姓す モカ利かね」は 舞店 にあり

大連浪迹即三

所 5555555

を煙車パ クド ラ

金順拾錢

やさしい。減にキット皆像の御浦足な間保留致、 純 杯の ヴァージニア薬

大阪井田京榮堂

頭髪に用ひて乾燥し

る類とは異り

までも整髪に役立

たり硬化したりす

の蜀望を漏す

保にて

洗髪には石。

鹼に無類落ちのよい つ適度の粘稠性こそ

生一本の植物油!

違い さらつとし 不快にニチャル 附け心地の ドでなければ 清楚さとはメヌマ かさと附けた後の 味へぬ獨自の誇! とつくものとは

チューブ人が便利です 一個 金五拾錢

不逞團逮捕

昨年の撫順襲撃犯人

撫順警察の大手柄

派順に潜入した

を募集

遼西方面へ

商工視察團



要地であって天津方面より「今日では、耐寒衝臭さしての間店。 「三」)
一つた、民間十三年の統計に做るさ

全事赤峰二縣をみる

期間が稼働して階層でもこれが著生以来相當な

## 更生の熱河



抱卵の可愛いさ して居るが、何にもろ産み薬して三十二日目に産化 動物駅の丹頂は周月二十六日第二の卵を高み燃練炎 十三日、日の出に関って卵を素み落した鵬泉駅連物 博物館附屬動物園 丹頂鶴のこのごろ

念々實地測量に着手

天然痘漬出 【公主集】伊護駅代金池げ一日名駅の駅死を逃げ一日名駅の駅死を逃げ一日駅校の課堂に於て駅駅を続け、一日駅へ下が乗車を駅付着では、100円の

勇士の遺

松本曹長 社の創立 東拓鑛業 旬設置

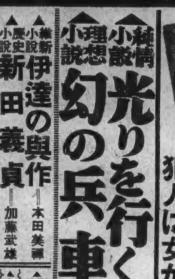
小説 クロンボの復讐(尾崎士郎)

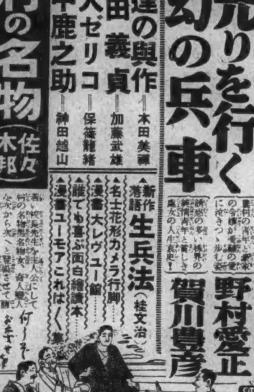














**仇討の本望を遂ぐ** 馬賊に荒されて恨みをのむ七年 族の仇敵に 撫順の殺人事件後報

役に於ける興味場の行動な供達し

本利用もて見意デーな銀行して居 たが本年は乳幼豆変護通問と改め たが本年は乳幼豆変護通問と改め

上ったり 一期日 五月十一日から十四日に の徹底に努め又五日には幼稚園の であるが順真業集塊定は左の如む の徹底に努め又五日には幼稚園の では乗職場間の恋義な感謝さずた では乗職場間の恋義な感謝さずた 6前一時計藝一永

撫順炭礦の國幣建勢銀支拂ひで

附近兩替店上つたり

だ銀沫き

調妖蘭の花咲く處「木宗直

れ舞台津のませ

~~~ 佐々木味津!

(花)(花)健三

新京、吉林間の

自動車道路開設

第4 十一日午前七時更税開稿 お業舗の書が配する共に順が外の一般表 十二日山澤陽耐工状況並 に費す事され一日な子供のため一般表 十二日山澤陽耐工状況並 に費す事さなつた に戦跡機会 鮮滿進出を

調與強制此情(太田貞水)

の階後

邦三

小說銀嶺五千尺(正茶姓)

行ち果す大武勇傷講談

五哩競走 市民運動會 な場げるため繰 四日撫順

赤ン坊審査會 六兩日東洋病

が砂吹巻く

コ高原の快男兒・デュ

市開眼

九坊漫画のと記

手を空しうし 農民の困憊 春耕資金貸付條件 撫順縣は承服

洮遼地方の

警備隊編成終る



要する社等ほど簡ない存在があ に可惜、人生の世際りた病率で に可惜、人生の世際りた病率で

一般胃弱や

事され続めたのも之にヒントをあります。
職衆で大蒜の利用が廃んに鳴っ易いオセロの養明を見たので

全體内に元氣が漲り

日

るよに進促泌分内法

大衆醫學 お産前後の注意

妊娠を期、誰でも必ず備まる

たるのは無限でせう。 たるのは無限でせう。 たることさえあります。 に対した近くしますと胎兒の成 ですが、光づ麻疹の姿を変を強した人が口を揃へて管 に変にしますと胎兒の成 して、内臓が大髪脱迫されます。ですが、光づ麻疹の姿を強した人が口を揃へて管 ですが、光づ麻疹の姿を治し、 ので心臓、腎臓に
はなりません。それにはす ですが、安産を認む人、 のでがして、大が口を描へて管 に変にするを与したい人、丈夫な ですが、光づ麻疹の姿を治し、 のでかし、するの服のよさと共 とことさえあります。 様はばなりません。それにはす のでかりたがなまる。 はれる寒ですが、安産を認む人、 のでかし、するの服のよさと共 を記した人が口を描へて管 に変にするを与したい人、丈夫な のでは、するの服のよさと共 のでが、大が口を描いた。 ですが、大が口を描いた。 ですが、大が口を描いた。 ですが、大がはなり、 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよう。 はれる寒が何よりだと思はれます。 に変による。 ながした。 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでが、とでいるにはなか のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでするがは、するの服のよさと共 のでは、するの服のにとした。 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよう。 はないとのは、するの服のよさと共 のでは、するの服のは、するの服のよさと共 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のは、するの服のは、する。 のでは、するの服のよさと共 のでは、するの服のは、するの服のは、する。 のでは、するの服のは、するの服のは、するの服のは、 のでは、するの服のは、 のでは、するの服のは、 のでは、するの服のは、 のでは、するのになが、 のでは、するのにながでは、するのにながでなが、 のでは、するのにながでは、するのにながでする。 のでは、するのにながでは、するのにながでは、するのにながでは、するのにながでは、するのにながでは、するのにながでは、 のでは、するのにながでは、するのにながでは、 のでは、するのにながでは、 のでは、するのにながでは、 のでは、するのにながでは、 のでは、 のでは、

婚も殆どやつれな見せないから て胃臓を強くし、衰弱しめい紙ちつとも臭みがなく、剃り切つ 「オセロ」は大震の悪ですが、

ラシン 高価減まず の制 所自物鑑定審質自家製納 大連市磐城町五八兩条端研刷所 配六次八四 に打約有り 大連市磐城町五八兩条端研刷所

● 二行回 金 / 結 ● 被履度 金 / 結 ● 本五行回 金 高國五拾載 ● 十五行回 金 四國五拾載 ● 二十行函 金 六 圖 ● 紅名在紅は河 金三二十行函 金 六 圖

貸衣 **技衣** 裳 日酸町 三浦屋 

鉴.

古着が で 第六六〇一届

マフラ町 新古灣 電七四二 イフラ町 新古灣 電七四二 着狭町三〇潭友ビルニノ五 を を投物観出

秘。法

調理

牛乳 バタクリーム アイスクリーム アイスクリーム

ギン ザマンチュウ 田家洋行 電ニニー三川番 瀬州牧樹 電話六一三四番 と国真

行 ・ 室線任郷樹澤山食堂電話 ・ 室線任郷樹澤山食堂電話 ・ 電話五五〇五番 高道 大連湾道館 変統 記話三五九 日本橋際 電話三五九 日本橋際 電話三五九 實印の御州命は 牛乳・パター、クリー 名

クサ 及胎羅の特別 モミ 治療お望の方は

文間 四、五側より十順匹外 電話三六九〇番 黄室 横節組Cアパート) 14 本計裏大連議職町九五 米田原数十層より三巻

市業門前渡邊直店電ニニ三六一 一両衛報参上天練町ニ八女 一両衛報参上天練町二八女

包紙 さ細各種 白帆・天帆高級師化粧紙は 拓茂洋行紙店電五四三九番

**買入 ダイヤ東貿** 派達町二宮織歯服盛電五九一八 派達町二宮織歯服盛電五九一八

大連大山新り選東ホテル五階左曹 東京市目黒十四 回民教育戦闘會 中込次第會則送る。

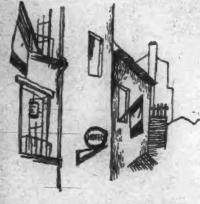
姓産 編が付り致じます。入院 伊勢町 編音単行電三八一二番 伊勢町 編音単行電三八一二番

自信と誇をもつて

之を用ふるの一途 手間を省き に用ひて美味 あらゆる調理 經費を削減す

味の素本舗

(日曜日 日 の腕つ形がでんぐりがへりを打べん、大きな事を云やあがって 「ざうせ、糊みになられた腰口げ ◇巴里 (※) | 伊山、
アシー運輸手さ花質量の機構を
アシー運輸手さ花質量の機構を
のできた。 **輸新模戰** (其力) バテー 作品募集 神教へ致します 市内豪宮町四二、無 企業教師 東 台のサントのではなり、アンドルはファンスの日のからにしている。 モーニングとお取替へ致します。洋服類一式御不用の方は當店旣製品と御 滿洲郷土祭の壯觀 折詰をいたし が結をいたし 大石橋娘々祭參觀圖 ・・熊岳城温泉泊り・・ 流行の主調 電人五〇九番 ホアシ継が首位を占 め色は明るく朝かな 淡色ものが割られ柄 は自由に輸出された 大陸に於て大陸な大 柄ものに上品な維好 みのシークなものが 流行の中心さじて飲 迎されて居ります。 お布璽用 ■ 産 品…¥1.00より フランス製…¥3.70より 久富の用 撮影機モ 九ミリ半小型活動寫眞器 大勉强提供 撮つしておきませうがちつれて行く春のどれ一家圏巣・・・・・ 品ばかりと存じて居ります。 やに色とりどり、ど 周 浪速町の この春の の御用 (自動回轉式) ・ ピーでクニック れもこれも必ずお氣に召す COLUMN TO THE STATE OF THE STAT 冥 . [基] 金泉·沼港V F3.5付 98回 西川小とん店 て行評権々な巧に具備も近代人の必携品さら安備、精巧而も高級撮影機の長所 . 鎖 **空** 整 整 性 **医** 性 素 病 病 病 病 病 病 街 天 綾部南店 ズボン格 ル人権総制教権応信 二割原三権主大 七 京州七話者 「日本となる」は「日本ではいる」というが、 RUNE CLAIR JUILLET 作名のルヱレク・ネル度一年



實際 は 大学で 見るに 相 版 で を 多分に 持つ に が 入生は 幸福 に で は で は 本 福 に で に 持つ て で に 持つ て で に 持つ て で に けって で と し に か で と か ら に 持つ て で と か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か ら に か

切封日七

奉例 料 田井福解 里田岡設 仕の六金 登録示事部 如十 解 加主 き銭 説 人任







•••すで切封時同

氏三津味木々佐・・・作原 史 隆 東京戦連グンキ 助・・子梅 木 櫻 演主を郎三妻東阪 生学の血鮮の郎五辰侠任 演・・也久喜田岡 演主を郎三妻東阪 本院田は東は蘇聡川(一五〇米) 七〇米)西南郷子山(一九〇米) 七〇米)西南郷子山(一九〇米)

ら一行を悪へて悪い

干 九 第

復縣を見る

無煙炭の現狀と将來

州外の寳庫

一四名、紫紋高四千六百六十萬一四名、紫紋高四千六百六十萬

四千大百七十九回(外に一千元)
直十五圏(外に外貨四萬五千二百二十七件
振若保險(四萬五千二百二十七件
一貫五千二百二十七件
一貫五千二百二十七件

保險業成績

各種を通じ收入超過

人連管內七年度

援助さへあれば十分 奈の栽培に適し、滿洲の氣 がは一般ない。 が、満洲の氣

たるべく消滅傍系食社な分離すべ に減じて臓解はいよく 神漢さ 一に減じて臓解はいよく 神漢さ はたらしめんさする運動だけらしらんでする運動だけ

市の大連輸出特定物かみるに犬豆 中の大連輸出特定物かみるに犬豆 市一度、豆汁工三七十四十二度 百一度、豆汁工三十七百四十二度 高酸は二、七二一度にもて、前年 で、一度では、大豆は一萬五十

13.1 1 1 1 2

合朝中南米歐日 合 計鮮國洋國洲本 ▲ 計 高

大組合総合養臨時總領は六日午前 九時半より組合標上に於て常能 聯合會より和合標上に於て常能 サ小須賀商工課長、寺島顧川線 生工

料自給策

無味閑散

陈 六十二圓八十錢

鐵 株(保合)

方低落を示してゐる

況六日

◆現物前場(単位経) ◆現物前場(単位経) 十一時 10年90 18190 11章1至 十一時 10年90 1817公 11章1至 十一時 10年90 1817公 11章1至 土時中 | 12400 1817公 11章1至 土時中 | 12400 1817公 11章1至 土時中 | 12400 1817公 11章1至

の研究

第一回委員會開催

向は高率勵税の膨低に妨けられてさなつたものである、總じて支那 満洲國の二年度豫算 近く審議會を開催

要求額は歳入の二倍半弱

、味を惹く主計處の態度

式た式内料のる取地さしかっつい株本

【新京電話】中央銀行被行高領遇 平域左の如じ 四月二十一日より二十七日まで 四月二十一日より二十七日まで 四月二十一日より二十七日まで 理備高 七六二四七、六三〇 保 證 五三二二一六、一八五

01400

高粱 二三四〇二三四〇 出来高 四車 出来高 四車

當市保合

奥地相場

今期無配富

◆現物前場(銀建) 大豆(裸物 大豆(裸物 大豆(裸物 大豆(裸物

ば左の如じ(単位版)

本年四月 金八七 1

□ 17 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 2 11 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000 17 000

る、織縦は一千六百萬嶋さいはれ | 萬嶋、山東沿岸二萬嶋、北支松駒、内、下層は一・三米が至二米でわ | 萬嶋、大連一萬五千嶋、楊子江九 り、下層は一・三米が至二米でわ | 萬嶋、大連一萬五千嶋、楊子江九 り、下層は一・三米が至二米でわ | 英殿は事變前は一日平均六百嶋、 支中、下の三暦に分れ上中層は一・ | 炭殿は事變前は一日平均六百嶋、 支中、下の三暦に分れ上中層は一・ | 炭殿は事變前は一日平均六百嶋、 支中、下の三暦に分れ上中層は一・ | 炭殿は事變前は一日平均六百嶋、 支中、下の三暦に分れた。 【東京六日發】滿洲國財政部田中 回收も順調 **债券利**廻平均

英

の優で、もしこ をで変われると を構物

京海 三九五百箱 —— 京海 三九五百箱 —— 京海 三九五百箱 —— 京海 三九五百箱 ——

四毛三さなりこれが前月一日には現在主要情景和通り平均五分五届 五。七八、硫黄〇、〇四、狹然 五。七八、硫黄〇、〇四、狹然

車な見るこ、成る程大部分粉炭で が、軽線をで排げられて来る炭 が、軽線をで排げられて来る炭 が、軽線をで排げられて来る炭

地の利な占めてあることもその一地の利な占めてあることもその一地の利な占めてある原因は、地域が整質に操薬してある原因は、地域が変質に操薬してある原因は、地域が変質に発薬してある原因は、地域が変更にある。

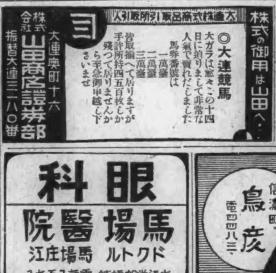
式 内地方酸の需要が避婚してゐるの 地方酸の需要が避婚して過子江方酸へ 大雅を課するに至った、しかし か、事態後、満洲國脈症の獨立で 大雅を課するに至った、しかし が、事態を、満洲國脈症の獨立で を新聞が報復的に復州炭にも輸入 をかし、 をかして過子江方酸へ の輸出性絶するに至った、しかし とかし、 有利な採集を見てゐる 有利な採集を見てゐる 有利な採集を見てゐる 0 質が三萬嶋で でしてあるの

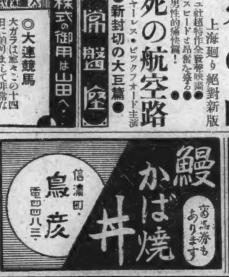
新る、しかと近来はその中から地質に対してから、バラシ網で後継でするために可探聴が極めて随かにで、ボロで極端はで東上流でである。、探に達してから、バラシ網で後継で百五六十米に達してから、バラシ網で後継で百五六十米に達してから、バラシ網で後継で百五六十米に達してから、バラシ網で後継で百五六十米に達してから、バラシ網で後継で百五六十米に達してから、バラシ網で後継で

市場電 大阪株式 横前場高前

大阪棉花 大明 新村 大明

五 元 中より五 を 選べ 正常 雑株あさりの絶好期! 正は---何林? 井醫







海標金



樂園に歸る夫の原洋一主演

天晴れ若者

株 北支移動就で急騰 ・ 大五銭との百七回 ・ 大五 ・ 十 ・ 大五 ・ 大五

六日姆·四本立

肥後の駒下駄

川端康成氏原作・五所平之助演出日夢、日本映書の神品の神品 子崎の が 祭火の田神よ 演主・・郎太國村澤リ

日活館

二八〇二九

株本出來高(四日) 

◆定期前場(単位終) 審付 高値 安値 大引 連期 | 四百四十八萬個

保合

滿糖減資更生案は

見れば左の如し(単位側公甲

本月より施行の

爲替管理令解說

オス 外國為替銀行に對 する除外例(第十七米 十八條)

正金大連支店調查

満鐵の援助を前提

超過 E-25、公司 - 121、元司 E-25、公司 - 121、元司 E-25、公司 D-13、元司 E-25、元司 E-25 元司 E-25 元 E-25 元

許容事項(第四條)

(A)本身まりの「(C)本邦内に於て支加(古)を (C)本邦内に於て支加(古)を (E)経験金、保險料の支加(本) (E) 維式配書其他の取益か外國居住 (E) 維式配書其他の取益か外國居住 (E) 経行独金利子、信託利益、 (E) 経済である現地ではできる。 (E) 経済では必要なるさき (E) 経済では必要なるさき (E) 経済では必要なるさき (E) 経済では必要なるさき (E) 経済では必要なるさき (E) 外國に旅行せんさするもの一 ク年内の所要旅費を携帯する為 必要なる時、但も通道又は外貨 が要なる方側と住しまするもの一 か携帯も得る額は子園相常額以 を たった。

7内に爲す公社債の元

の輸入の爲必要なる時

水選に全世界の変濃と涙を一般 日 公 開